

この問題では、目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考えて記事を書く力、また記事を校正する力が求められる。児童の回答傾向からは、文章全体は捉えていても、細部の構成までは読み取れていないことが伺える。今後は、取材・構成・推敲についての理解の定着を図るとともに、調べて分かったこと・考えたことを論理的に表現させるなどの指導の工夫を行っていく必要がある。

【社会】

○平均正答率は、都平均より0.5%低く、区平均より2.5%高かった。

○本校児童の正答率が低かったのは、以下の問題である。

① 1 たけしくんは、大江戸市の駅の周辺について調べています。次の「駅の周辺の様子」の地図を見て、あとの(1)と(2)の問題に答えましょう。

〈駅の周辺の様子〉

★たけしくんの家

(1) 駅からたけしくんの家までの実際の距離は、およそ何mですか。次のアからエまでの中から最もふさわしいものを1つ選び、記号で答えましょう。

ア 10m イ 100m ウ 300m エ 500m

【観察・資料活用技能】①

(2) たけしくんは、上の地図から分かったことを次の□のようにまとめました。□の(①)から(③)までにあてはまるものとして正しい組み合わせはどれですか。下のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えましょう。

鉄道と交差している大江戸川は(①)に流れています。駅の東側には(②)があり、駅から(③)の方向に警察署があります。

ア	① 南北	② 郵便局	③ 北東
イ	① 東西	② 市役所	③ 北西
ウ	① 南北	② 市役所	③ 北東
エ	① 東西	② 郵便局	③ 北西

6 次の等高線で表された東京都の地図について、A、B、C、D、Eの位置を結ぶ線で切った場合のおおよその切り口はどのようになっていますか。下のアからエまでの中から最もふさわしいものを1つ選び、記号で答えましょう。

ア

イ

ウ

エ

これらの問題では、共通して、地図やグラフなどの資料を読み取り活用する技能が求められる。

今後は、複数の資料（文書、図、グラフ、年表、マトリクス等）を意図的に提示し、比較・関連付けて捉えさせたり、調べて分かったこと・考えたことを論理的・段階的に表現させたりするなどの指導の工夫を行っていく必要がある。

② 9 よしこさんは、およそ420年前から、何度も工事が行われた河川について調べ、分かったことを次の資料1と資料2にまとめました。あとの(1)から(3)までの各問題に答えましょう。

資料1 〈よしこさんが作った地図A・B〉

地図A

地図B

資料2 〈よしこさんが作った②の川の工事の移り変わり〉

年	主なできごと（※は、地図中の位置を表しています。）
1594	地図中の※1のところで、②の川の流れを東側にのぼし、③の川と合流させ、このあたりの湿地帯の水を排水し、新田開発を行った。
1616	江戸幕府が②の川の16か所に船着き場を作るように決めた。
1617	②の川でこう水が起った。
1621	地図中の※2のところで、②と③の川の流れをさらに東側にのぼし、②と③の川と④の川をつなげる工事を始めた。
1624	②の川でこう水が起った。
1631	②の川でこう水が起った。
1654	地図中の※2のところで、②と③の川と④の川をつなげる工事が完成した。また②の川はばを広げ、川底を深くする工事も完成した。
1660	用水の工事が行われるようになり、新田開発がさかんになった。

(1) 資料1の地図Aと地図Bから、それぞれ②の川はどこに注いでいたか、答えましょう。

ア Aの地図から、②の川は□と□に注いでいたことが分かる。

イ Bの地図から、②の川は□に注いでいたことが分かる。

この問題では、与えられた資料から、必要な情報を正確に取り出す力が求められる。児童の回答傾向からは、必要に応じた情報の取捨選択に、課題が認められる。今後は、上記の①同様、複数の資料（文書、図、グラフ、年表、マトリクス等）を意図的に提示し、比較・関連付けて捉えさせたり、調べて分かったこと・考えたことを論理的に表現させたりするなどの指導の工夫を行っていく必要がある。

[算数]

○平均正答率は、都平均より 5. 2 %、区平均より 8. 4 %高かった。

○本校児童の正答率が低かったのは、以下の問題である。

①

3 次の(1)から(4)までの量を、それぞれの数で表すには、() 内のどの単位が最もふさわしいでしょうか。それぞれ **ア** から **ウ** までの中から1つ選び、記号で答えましょう。

* mL = mℓ, dL = dℓ, L = ℓ

(1) 東京駅から^{しんおおさか}新大阪駅までのきょり

約550 (**ア** cm , **イ** m , **ウ** km)

(2) ペットボトルに入ったジュースのかさ

約500 (**ア** mL , **イ** dL , **ウ** L)

(3) 教科書1ページの面積

約450 (**ア** cm² , **イ** m² , **ウ** km²)

(4) ランドセル1^こ個の重さ

約1 (**ア** g , **イ** kg , **ウ** t)

この問題では、数量や図形についての知識・理解の中でも“量感”が求められる。量の単位とその大きさを理解し、実感が伴えるようにしていく。そのために、授業中のみならず、学校生活全般で働きかけ、作業的・体験的な活動を積極的に取り入れることで、総合的に判断できる力を身につけさせていく。

②

6 次の(1)から(3)までの計算を、下の**ア**から**オ**までの計算のきまりを使って、かん単に行います。次の(1)から(3)までの計算をかん単に行うためには、どの計算のきまりを使ったらよいですか。それぞれ**ア**から**オ**までの中から、最もふさわしいものを1つ選び、記号で答えましょう。

(1) $43 \times 8 + 57 \times 8$ **ア** $\bigcirc \times \square = \square \times \bigcirc$

(2) $19 \times 4 \times 25$ **イ** $(\bigcirc + \square) + \triangle = \bigcirc + (\square + \triangle)$

(3) 98×15 **ウ** $(\bigcirc \times \square) \times \triangle = \bigcirc \times (\square \times \triangle)$

エ $(\bigcirc + \square) \times \triangle = \bigcirc \times \triangle + \square \times \triangle$

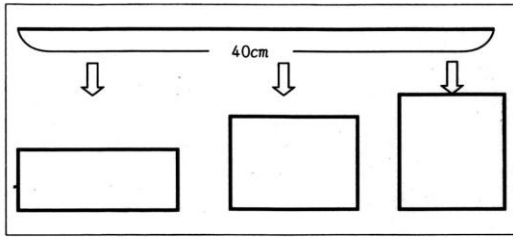
オ $(\bigcirc - \square) \times \triangle = \bigcirc \times \triangle - \square \times \triangle$

この問題では、分配法則や結合法則を理解し、それを活用した簡単な計算法を思考する力が求められる。本校の児童は、分配法則や結合法則自体は理解しているが、それを活用する力に課題がみられる。

今後は、具体的な問題を通して、演算決定の力と筋道を立てて見通す力を育てていく。

③

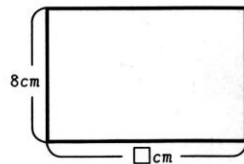
- 9 長さが40cmのはり金が1本あります。その1本のはり金を、切ったりあまらせたりしないで次の図のように、長方形や正方形の形を作ります。



次の(1)から(3)までの各問題に答えましょう。

- (1) 作った形のたての長さが8cmのとき、横の長さは何cmですか。下のアからオまでのの中から正しいものを1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 5cm
イ 12cm
ウ 16cm
エ 24cm
オ 32cm



- (2) 作った形のたての長さの横の長さを、次の表にまとめました。表のあいているところに当てはまる数を書きましょう。

(答えは解答用紙の表に書きます。)

たての長さ (cm)	1	2	3	4	5	...
横の長さ (cm)						...

【比較・関連付けて読み取る力】③

- (3) (2)でまとめた表から、たての長さの横の長さの関係について、正しいといえるものを次のアからエまでのの中からすべて選び、記号で答えましょう。

- ア たての長さが1cmずつ増えると、横の長さは1cmずつ減る。
イ たての長さが1cmずつ増えると、横の長さは1cmずつ増える。
ウ たての長さの横の長さの数の和は、いつでも同じである。
エ たての長さの横の長さの数の積は、いつでも同じである。

【比較・関連付けて読み取る力】③

- (4) 作った形を画用紙にかき、その図形の面積を調べました。面積が一番大きくなる時の図形の面積は何cm²ですか。答えを求める式と、その答えを書きましょう。

これは、与えられた情報から必要なものを取り出し、意味を読み取り、解決する問題である。答えを導くためには、複数の手順を踏む必要がある。今後は、児童それぞれのつまずきの要因を把握した上で、個に応じた指導の充実を図っていく必要がある。

[理科]

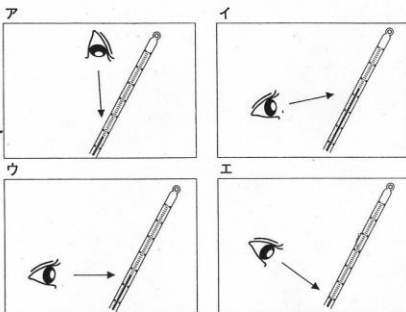
○平均正答率は、都平均より2.1%、区平均より4.3%高かった。

○本校児童の正答率が低かったのは、以下の問題である。

①

- 4 けいすけくんは、太陽と地面の様子について調べました。あとの(1)と(2)の問題に答えましょう。

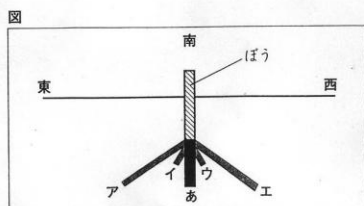
- (1) 日なたと日かげの地面の温度について調べました。温度計のメモリの正しい見方を次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。



【観察・実験の技能】④

- (2) 次の図のように、太陽の動きによって変わるぼうのかげの向きを調べました。図の中のあを正午のぼうのかげの向きとすると、午後3時のぼうのかげの向きとして最もふさわしいものをアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。

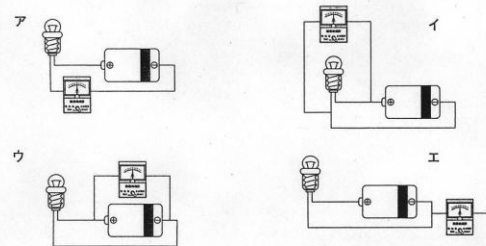
なお、この日は一日中晴れていて、朝から夕方までぼうのかげができていました。



【自然現象についての知識・理解】④

- 5 さちこさんは、電流のはたらきについて調べています。あとの(1)と(2)の問題に答えましょう。

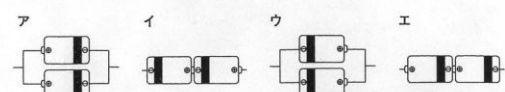
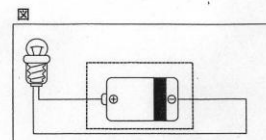
- (1) 回路に流れる電流の強さを調べるために、簡易検流計を回路につなぎます。簡易検流計のつなぎ方として正しいものを次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。



【観察・実験の技能】④

- (2) 次の図の回路に、簡易検流計をつないで豆電球に明かりをつけたところ、簡易検流計の針がふれました。

その後、図の回路の[]の部分と同じかん電池2個を使ってつないだところ、簡易検流計の針が同じふれはばて、ぎゃくの向きにふれました。このときの[]の部分のつなぎ方として正しいものを下のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えましょう。



【科学的な思考・表現】④

これらの問題では、観察・実験の技能と、科学的な思考力の両方を用いて考える力が求められる。児童の回答傾向からは、一つ一つの操作法や法則性は分かっている、それらを組み合わせて考えることに課題が認められる。今後は、体験活動や学び合いなどの、指導の充実を図っていく必要がある。